

|   |  |                          |             |              |   |             |        |  |
|---|--|--------------------------|-------------|--------------|---|-------------|--------|--|
| 試合番号 : 126  |  | 試合会場 : ウィングアリーナ刈谷        |             |              |   | 観客数 : 1,103 |        |  |
| 開始時間 : 14:00  |  | 終了時間 : 15:29             |             | 試合時間 : 01:29 |   | 主審 : 小野 将人  |        |  |
| 副審 : 沢田 元   |  | 通算                       |             | 通算           |   | 通算          |        |  |
| 4勝 2敗   |  | 22 第1セット 25              |             | 6勝 0敗        |   | 0勝 6敗       |        |  |
| ポイント : 10   |  | 25 第2セット 27              |             | ポイント : 18    |   | ポイント : 18   |        |  |
| 監督コメント  | 昨日に引き続き悔しい敗戦となりました。刈谷のホームゲームで勝ち試合をお見せすることができず申し訳ないですが、来週もあるので必ず勝ち試合をお見せできるよう準備してまいります。今週も引き続き応援ありがとうございます。来週も引き続き応援を宜しくお願いいたします。   |                          | 0           |              | 3 |             | 監督コメント |  |
|   | 昨日よりは両チームとも良い試合だったと思います。全セット接戦でしたが、勝ちたい思いが勝利に繋がったと思います。サーブとブロックは良かったのですが、まだまだ土連できると思います。スターティングメンバー、途中出場した選手のエネルギーが良く、見るのが楽しい試合でした。まだまだ試合はあるので今後とも応援をよろしくお祈りいたします。   |                          | 23 第3セット 22 |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 第1セット、ジェイテクトSTINGSはフェリペを中心に攻撃を組み立て、常にリードする形で終盤まで進む。一方、パナソニックパナサーズは、清水、クビアクの攻撃陣が点差を広げられそうになる場面でも張り、粘り強いディフェンスから最後までクビアクの3連続得点でセットを先取る。  |                          | 25 第4セット 25 |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 第2セット、ジェイテクトが袴谷の強打で得点を重ね、第1セット同様に行き詰る状況が続く。先にセットポイントを握ったジェイテクトだったが、終盤になるにつれ決定率を上げてきたパナソニック渡辺に、25-25のデュースの場面からブロック、アタックと連続得点を決められセットを先取る。   |                          | 25 第5セット 25 |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 第3セット、ジェイテクトは福山のブロック、アタックに渡る活躍で得点を重ねるが、パナソニックのクビアクのテクニカルなアタックによる連続得点もあり、一進一退の攻防が続く。しかしこのセットもパナソニックが22-23からの3連続得点によりセットを連取し、開幕6連勝を飾った。  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 要約レポート  |  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 試合番号 : 127  |  | 試合会場 : 岡谷市民総合体育館         |             |              |   | 観客数 : 600   |        |  |
| 開始時間 : 11:00  |  | 終了時間 : 12:26             |             | 試合時間 : 01:26 |   | 主審 : 浅井 唯由  |        |  |
| 副審 : 新田 浩幸  |  | 通算                       |             | 通算           |   | 通算          |        |  |
| 2勝 4敗   |  | 25 第1セット 23              |             | 0勝 6敗        |   | 0勝 6敗       |        |  |
| ポイント : 6  |  | 25 第2セット 21              |             | ポイント : 0     |   | ポイント : 0    |        |  |
| 監督コメント  | この二日間、非常に厳しい試合だったが、6ポイント取ったことを嬉しく思う。今日は、昨日のようにサーブで効果を出すことができなかつたが高いサイドアウト率を維持できたので勝利を手にすることができました。我慢強く戦い続けたことは、チームの成長の証だと思います。来週も厳しい試合が続きますが、応援のほどよろしくお祈りいたします。この二日間ありがとうございました。   |                          | 3           |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 結果としてストレートでの敗戦となりましたが、チームの型というのは見られてきたと思います。あとはしっかり精度を上げていき、よりよいチームとなり勝利を目指していきたいと思います。本日も応援ありがとうございます。  |                          | 25 第3セット 22 |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 昨日に今季初勝利を挙げ連勝波に乗りたいFC東京と、初勝利を目指す大分三好ヴァイセアドラーの第2戦。  |                          | 25 第4セット 25 |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 第1セット、6-3からFC東京・栗山の連続ブロックで8-3と点差を広げる。さらに安定したサーブレシーブから手原のトスワークが冴え更にリードを広げる。大分三好は途中交代のバグナスのブロックで16-18と追いあげ、両チーム一進一退の攻防を繰り返す。最後はFC東京迫田のスパイクを決めセットを先取る。  |                          | 25 第5セット 25 |              | 0 |             | 監督コメント |  |
|   | 第2セット、序盤FC東京はブレモビッチのブロック、迫田のサービスエースで11-7とリードを奪う。大分三好はバグナスのスパイク、ストックトンのサービスエースで20-19まで追撃するも、終盤FC東京は佐藤のサービスエースなどで振り切りセットを連取する。   |                          |             |              |   |             |        |  |
| 要約レポート  |  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 試合番号 : 128  |  | 試合会場 : 岡谷市民総合体育館         |             |              |   | 観客数 : 800   |        |  |
| 開始時間 : 14:00  |  | 終了時間 : 16:00             |             | 試合時間 : 02:00 |   | 主審 : 戸川 太輔  |        |  |
| 副審 : 澤 達大   |  | 通算                       |             | 通算           |   | 通算          |        |  |
| 0勝 6敗   |  | 22 第1セット 25              |             | 5勝 1敗        |   | 5勝 1敗       |        |  |
| ポイント : 1  |  | 17 第2セット 25              |             | ポイント : 14    |   | ポイント : 14   |        |  |
| 監督コメント  | 昨日のゲームを全員でしっかりと振り返り、気持ちを持って挑みました。1、2セットはサーブで苦しめられましたが、3セット目からは修正でき、良い形が作れました。しかし、まだまだ要所でミスでの失点など質の差があるので、しっかりトレーニングをして勝てるチームにしたいです。二日間のホームゲームでサポーターの皆さんから熱い声援をいただき本当にありがとうございました。  |                          | 1           |              | 3 |             | 監督コメント |  |
|   | 本日も沢山の声援ありがとうございます。VC長野の気持ちの切り替え、そして我々に対する対策、全ての面で学べる事が多くありました。そんな中、選手達はチャレンジする姿勢を開すことなく最後までよく戦ってくれたと思います。試合の中で成長していくというミッションに挑戦していきたいと思います。引き続きサンバーズに熱い声援をよろしくお祈りいたします。   |                          | 25 第3セット 21 |              | 3 |             | 監督コメント |  |
|   | 第1セット、両者譲らない展開から、VC長野トライデンツ・戸寄がサントリーサンバーズ・ムセルスキーをブロックし17-16とリードするも、サントリーはリリーフサーバー西田のサービスエースも出て20-18と巻き返す。一方VC長野はリヴァンにトスを集め23-22と追い上げるも、サントリーはリリーフサーバー加藤のサーブでVC長野のサーブレシーブを崩し、最後は柳田がスパイクを決め25-22でサントリーが先取した。   |                          | 17 第4セット 25 |              | 3 |             | 監督コメント |  |
|   | 第2セット、VC長野、サントリーともに、安定したサーブレシーブから1点を争う展開。サントリーは柳田、ムセルスキー、藤中にボールを回し18-12とリードを広げる。VC長野はリヴァンのスパイク、中村、戸寄のブロックで応戦するも、サントリーは小野のブロックも出て終始リードを保ち、最後は藤中のスパイクが決まりサントリーが勝利した。   |                          | 25 第5セット 25 |              | 3 |             | 監督コメント |  |
|   | 第3セット、VC長野はリヴァン、戸寄のスパイクが決まり4-0と序盤からリード。さらに中村、森崎のスパイクが効果的に決まり更にリードを広げた。サントリーは、大宅のサービスエース、ムセルスキー、柳田のスパイクなどで追い上げるも、VC長野は中村、池田のスパイクが決まり、このセットを取り返した。   |                          |             |              |   |             |        |  |
| 要約レポート  |  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 試合番号 : 129  |  | 試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館) |             |              |   | 観客数 : 1,100 |        |  |
| 開始時間 : 12:00  |  | 終了時間 : 13:57             |             | 試合時間 : 01:57 |   | 主審 : 村中 伸   |        |  |
| 副審 : 中山 健   |  | 通算                       |             | 通算           |   | 通算          |        |  |
| 4勝 2敗   |  | 25 第1セット 23              |             | 3勝 3敗        |   | 3勝 3敗       |        |  |
| ポイント : 12   |  | 22 第2セット 25              |             | ポイント : 10    |   | ポイント : 10   |        |  |
| 監督コメント  | 昨日の反省点を生かし、また相手も違う事をしていくことを想定した難しい試合となりました。チームは若手を積極的に器用しながら経験のあるベテラン達がコート上だけでなく、コート外でも力を発揮したと思います。課題はたくさんありますが、一歩一歩成長していきたいと思っております。次戦も再びこの豊田合成記念体育館、エントリオでの試合となります。この新しいアリーナとウルブドッグス名古屋が皆さまに愛されるように精進したいと思います。これからも引き続き、後押しを程、よろしくお祈りいたします。本日はありがとうございました。 |                          | 3           |              | 1 |             | 監督コメント |  |
|   | 本日の試合はジョンや高野のスパイク、全体的なブロックなど昨日よりも良くなっている部分もあった。ただ、ミドルで得点を取れる事が出来なかつた部分はあるように思います。相手のクレク選手は昨日同様、大量得点を重ねチームを勝利に導いていました。残念ですがまた切り替えて来週に臨みます。沢山のサポーターの皆様の声援、ありがとうございます。  |                          | 25 第3セット 16 |              | 1 |             | 監督コメント |  |
|   | ホームで2連勝を目指すウルブドッグス名古屋と前日の雪辱を果したい堺レイザーズの一戦。   |                          | 25 第4セット 18 |              | 1 |             | 監督コメント |  |
|   | 第1セットWD名古屋は、セッター前田に速いトス回して球を攻める。堺は6-7から高野のブロックなど3連続得点で9-7と逆転するが、WD名古屋も山近のブロックを含む3連続得点で9-10と追い上げる。堺は中盤も樋口やジョンのアタックで3連続得点するものの、終盤に山田、クレクの連続ブロックで流れを掴んだWD名古屋がセットをものにした。   |                          | 25 第5セット 18 |              | 1 |             | 監督コメント |  |
|   | 第2セットWD名古屋は、クレクのブロック、サービスエース、備田のクイクでポイントを重ねる。中盤、堺は高野の連続ブロックで9-7と抜け出すと、その後要所でブロックを決め、流れを掴むとセットを取り返した。このセット、WD名古屋は4本、堺は5本のブロックを決めている。  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 要約レポート  |  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 第3セットWD名古屋は、クレクのサービスエースで締めくくりセットをものにした。中盤、WD名古屋はコートの外へ出そうなるボールを、フェンスを倒しながら前田がコート内へ戻し、相手からの切り返しをブロックで止めたプレーが、WD名古屋を勢いづかせた。 |  |                          |             |              |   |             |        |  |
| 第4セット、ファーストポイントこそ堺がとったが、その後WD名古屋が6連続ポイント。その後は1点ずつ取り合う展開となったが、WD名古屋が奪取した。このセットでも、WD名古屋リベロ小川が見事なカバーリングで会場を沸かせた。             |  |                          |             |              |   |             |        |  |

|  |  |                          |  |              |  |   |  |
|--|--|--------------------------|--|--------------|--|---|--|
| 試合番号 : 130   |  | 試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館) |  |              |  | 観客数 : 1,100   |  |
| 開始時間 : 14:50   |  | 終了時間 : 16:40             |  | 試合時間 : 01:50 |  | 主審 : 江下 毅   |  |
| 副審 : 原 啓之  |  | 通算                       |  | 通算           |  | 通算  |  |
| JTサンダーズ広島  |  | 5勝 1敗<br>ポイント: 15        |  | 25 第1セット 20  |  | 東レアローズ  |  |
| <p>監督コメント</p> <p>今日も沢山のご声援ありがとうございました。相手の強いサーブに対応が出来なかった事と同時に、私たちのサーブで相手を崩せなかった事が勝敗を分けたと思います。来週の試合に向けて立て直して試合に臨みたいと思います。</p>   |  | 1                        |  | 20 第2セット 25  |  | <p>監督コメント</p> <p>今日の試合は、5連敗の苦しい中、選手がよく頑張ってくれました。まだまだチームが固まっていないので、一週ずつチームがレベルアップできるように作って参ります。今日のような熱い試合をこれからも出来るようチーム一丸で戦います。たくさんの応援ありがとうございました。</p> |  |
|  |  |                          |  | 20 第3セット 25  |  |   |  |
|  |  |                          |  | 18 第4セット 25  |  |   |  |
|  |  |                          |  | 第5セット        |  |   |  |
|  |  |                          |  | 3            |  |   |  |
| <p>要約レポート</p> <p>JTサンダーズ広島対東レアローズの一戦。第1セット、JT広島はエドガーにトスを集めてエースの調子を上げるとともに、勢いをもたらすと、要所で小野寺のアタックやブロックが決まり、徐々に東レを引き離す。一方、東レはパダル・李のアタックで食い下がるも、攻めたサーブで合ったものの6本のサーブミスが響き、このセットを落とす。第2セット、東レは一転してサーブで自ら攻撃リズムを作り出す。富松・藤井・李のサーブでJT広島を崩し、パダルも良い状態で攻撃を決められ、また富田もつなぎやアタックで活躍をみせた。JT広島はサーブレシーブが崩され、メンバーを代え、武智・山本の攻撃でリズムを変えようとしたが及ばなかった。第3セット、パダルの3連続サーブミスで始まり、米山のサーブからの富松のブロックが連続で決まる最高のスタートをきる。米山の安定したサーブレシーブが要所でひかり、藤井のトスも左右に散らされ、アタックを決めやすい状況が作れていた。最後、途中出場の東レ高橋のブロックが決まりセットを連取する。第4セット、東レの勢いが止まらない、レシーブも繋がり早いテンポの東レらしい攻撃が決まり、最後は鋭いサーブミスでパダルが決め、東レが今シーズンの初勝利をあげた。東レは、パダルの6本のサーブミスは第1セットのミスを取り返す以上の価値があり、長年チームを引っ張る米山・富松の活躍も輝いていた。JT広島は、サーブレシーブが乱され、何とか攻撃につなげるも、東レの速い攻撃に自分たちのリズムを作れなかった。</p> |  |                          |  |              |  |   |  |

|        |  |                  |  |        |  |                  |  |
|--------|--|------------------|--|--------|--|------------------|--|
| 試合番号 : |  | 試合会場 :           |  |        |  | 観客数 :            |  |
| 開始時間 : |  | 終了時間 :           |  | 試合時間 : |  | 主審 :             |  |
| 副審 :   |  | 通算               |  | 通算     |  | 通算               |  |
|        |  | -勝 -敗<br>ポイント: - |  | 第1セット  |  | -勝 -敗<br>ポイント: - |  |
| 監督コメント |  |                  |  | 第2セット  |  | 監督コメント           |  |
|        |  |                  |  | 第3セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 第4セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 第5セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 要約レポート |  |                  |  |

|        |  |                  |  |        |  |                  |  |
|--------|--|------------------|--|--------|--|------------------|--|
| 試合番号 : |  | 試合会場 :           |  |        |  | 観客数 :            |  |
| 開始時間 : |  | 終了時間 :           |  | 試合時間 : |  | 主審 :             |  |
| 副審 :   |  | 通算               |  | 通算     |  | 通算               |  |
|        |  | -勝 -敗<br>ポイント: - |  | 第1セット  |  | -勝 -敗<br>ポイント: - |  |
| 監督コメント |  |                  |  | 第2セット  |  | 監督コメント           |  |
|        |  |                  |  | 第3セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 第4セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 第5セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 要約レポート |  |                  |  |

|        |  |                  |  |        |  |                  |  |
|--------|--|------------------|--|--------|--|------------------|--|
| 試合番号 : |  | 試合会場 :           |  |        |  | 観客数 :            |  |
| 開始時間 : |  | 終了時間 :           |  | 試合時間 : |  | 主審 :             |  |
| 副審 :   |  | 通算               |  | 通算     |  | 通算               |  |
|        |  | -勝 -敗<br>ポイント: - |  | 第1セット  |  | -勝 -敗<br>ポイント: - |  |
| 監督コメント |  |                  |  | 第2セット  |  | 監督コメント           |  |
|        |  |                  |  | 第3セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 第4セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 第5セット  |  |                  |  |
|        |  |                  |  | 要約レポート |  |                  |  |